

- ▶ 都市部に位置している八尾市では、森林環境譲与税を活用し、公共施設における木材の利用促進を図っていく方針。市が整備する公共建築物においては、可能な限り木材の利用を促進し、市民の目に触れる機会が多いものを中心に木製品の導入に努める。
- ▶ 令和3年度においては、以下の取組により、公共施設の木材利用促進を行い、森林環境譲与税を活用した事業である旨を記載したプレートを設置することにより、普及啓発を行った。
 - ・ 八尾市立桂中学校で体育館の老朽化対策等改修工事において、装材に国産木材を使用した。
 - ・ 八尾市立桂小学校の改築に伴い、備品を購入するにあたり、倉庫の棚に国産木材を使用した。

□ 事業内容

1 公共施設の木質化

- ・ 八尾市立桂中学校の木質化

【事業費】 10,655千円（うち譲与税10,655千円）

【実績】 生徒等が利用する体育館において、老朽化対策として装材の改修に国産木材を利用することで木材の利用促進を図った。

- ・ 八尾市立桂小学校の木質化

【事業費】 1,059千円（うち譲与税1,059千円）

【実績】 児童等が利用する倉庫において、国産木材を利用した棚を設置することで木材の利用促進を図った。



（八尾市立桂中学校の木質化）



（八尾市立桂小学校の木質化）

□ 事業スキーム

1 公共施設の木質化

- ・ 公共施設（八尾市立桂中学校、八尾市立桂小学校）において、木材を利用することにより、木材利用の普及啓発、需要拡大に努める。

□ 工夫・留意した点

- ・ 多くの児童・生徒・地域住民等が利用する施設において、木材利用を促進し、普及啓発するため、森林環境譲与税を活用した事業である旨を記載したプレートを設置した。

◇ 基礎データ

①令和3年度譲与額	21,708千円
②私有林人工林面積（※1）	96ha
③林野率（※2）	11.6%
④人口（※3）	264,642人
⑤林業就業者数（※4）	0人

※1、2：「2020農林業センサス」より、※3：「R2国勢調査」より、
※4：「H27年国勢調査」より